

実践『ペルソナ』通信 (No. 65)
「女子大生における SNS アイコン（プロフィール画像）」に関する調査結果
～女子大生 100 人に聞いた「LINE のアイコン」*Ranking*～

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、女子大学生を対象に、「現在設定している LINE のアイコン」についてアンケート調査を実施しました。有効回答者数は 100 サンプルでした。

その結果をランキング形式で、1 位から 10 位までを発表します。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「マーケティング（担当：斎藤明）」「統計科学（担当：竹内光悦）」、「経営学（担当：篠崎香織）」、の 3 つの分野のゼミ生を中心に組織され、実践女子大生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を科学する研究会です。

女子大生 100 人に聞いた「LINE のアイコン」ランキング

1	友達と撮った写真	35 票
2	自分だけ映っている写真	24 票
3	モデル・芸能人	6 票
5	設定していない	4 票
5	素材画像	4 票
7	ぬいぐるみ・人形	3 票
7	キャラクター	3 票
10	食べ物	2 票
10	動物	2 票
10	イラスト	2 票

自分が映っている写真をアイコンにしているという回答が半数以上という結果であった。友達と撮った写真が 1 位である理由は自分をアピールするのに自分一人の写真だと恥ずかしいといったことからではないかと考えた。

全体で撮影した場所を集計したところ、一番多かった回答が旅行先やディズニーリゾートなど出先で撮った写真が 26 票であった。このことから出先で撮った思い出の写真をアイコンに使う人が多いのではないかと考えた。

(1) 1位：「友達と撮った写真」。

回答の3割以上は友達と撮影した写真をアイコンに設定しているという結果であった。そのなかでも多かった回答が学校で友達と撮った写真や、飲み会で撮った写真など「何気ない日常の写真」が12票。次に多かった回答が「ディズニーリゾートに行った際に友達と撮った写真」で8票であった。

(2) 2位：「自分だけ映っている写真」。

回答のほとんどが紅葉や夜景などオシャレな背景をバックに映っている写真だった。そのなかで特に多かった回答が「旅行先で撮った写真」7票であった。旅行先で民族衣装や着物を着て撮った写真や、オシャレなスポットで撮った写真という回答があった。

(3) 3位：「モデル・芸能人」。

好きなサロンモデルに設定しているという回答が3票、芸能人が2票、好きなアーティストが1票と自分の趣味嗜好に合う画像に設定していることがわかった。

(4) 5位：「設定していない」。

初期設定のまま変えてないという回答が4票あった。あえて設定してない、面倒くさいという理由から初期のままなのだろう。

(5) 5位：「素材画像」。

自分で撮影した写真などではなく、ダウンロードした画像や、可愛い素材画像に設定しているという回答があった。

(6) 7位：「ぬいぐるみ・人形」。

バイトを辞めたときやお土産で貰ったぬいぐるみといった思い出のあるぬいぐるみと、自分が可愛いと思った人形の写真という回答があった。

(7) 7位：「キャラクター」。

自分が好きなキャラクターの写真や画像といった回答があった。

(8) 10位：「食べ物」。

カフェで飲んだ飲み物の写真と、美味しかった寿司の写真といった回答があった。

(9) 10位：「動物」。

猫カフェに行ったときの猫の写真と、自分が飼っているペットの写真といった回答があった。

(10) 10位：「イラスト」。

自分が描いたイラストという回答があった。

(11) ランキング圏外。

好きなアイドルとのツーショット写真、公園で友達5人と千手観音像ポーズで撮った動画 etc

調査結果について

<調査概要>

1. 調査対象：女子大学生 1-4 年生
2. 調査方法：調査票調査
3. 調査期間：2017 年 11 月 ~2017 年 12 月
4. 有効回答者数：100 人

本件調査担当

実践「ペルソナ」研究会
3 年 井上 優花